

## 点

電子レンジの中にある鉛筆  
オレンジの光

テーブルに置かれた古靴  
小さなサイズ

天上から吊るされた  
針金のふた巻

収束  
かつての僕の幻像

叫ぶ  
空を切る

蜘蛛の巣のようにまとわりつく  
記憶

僕は棄てたのか・・・本当に  
棄てられたのか

重ねられ  
別々のチャンネルを写す3台のテレビ

交錯する音声  
捉えられることを拒む映像

死とは何かを確かめたい  
生から死への変遷を確かめたい

破滅するために生まれてきた  
なのに、時計は停止してくれない

顔を締め付ける鈍痛  
それを超える激痛を探すのだ

ガラスや陶磁器の破片の山

**再生を拒まれたものたち**

**破壊することはおぞましい  
破壊されたものが愛しい**

**収束  
取り除けられた者としての自分**

**収束  
無機物として扱われた僕**

**収束**

**点**

**(2008.4.24)**